

『人と自然が共生するとっとり』
を目指して

知る・理解する



守る・残す



使う・活用する



参加する・学ぶ



つなげる



鳥取県 生物多様性 地域戦略

Tottori Biodiversity Strategy



令和 2年 3月

鳥取県

鳥取県生物多様性地域戦略の構成

I 章 戦略策定にあたって

～生物多様性や生態系サービスの概要と、戦略策定の背景となった県内外の動向を整理～

- 1 生物多様性とは・・・3つのレベルの生物多様性
- 2 生物多様性がもたらすめぐみ・・・4つの生態系サービス
- 3 生物多様性の危機・・・生物多様性の4つの危機
- 4 戦略策定の背景・・・生物多様性に関する国際・国内・県内の動向と戦略策定の位置付け

II 章 鳥取県における生物多様性の現状と課題

～鳥取県の生物多様性について具体的な現状と課題を整理～

- 1 鳥取県を構成する基盤・・・地形・地質，気候，土地利用，植生
- 2 生態系の現状と課題
・・・奥山地域，里地里山地域，まちなか・都市地域，河川・湖沼・湿地，沿岸地域
- 3 生物の現状と課題・・・野生動植物，外来生物，野生鳥獣被害
- 4 人と自然との関わりの現状と課題
・・・産業，伝統・文化，気候変動と自然災害，環境教育と人材育成，県民活動・団体活動

III 章 戦略の方向性と推進体制

1 目標：『人と自然が共生するとっとり』 対象地域：鳥取県全域

2 戦略の体系：5つの基本行動／各主体に求められる役割

～戦略を推進するための各主体が連携する取組イメージ～

- 3 各主体との連携・協働
- 4 「地域連携保全活動支援センター」の設立
- 5 行動計画の点検・評価
- 6 行動計画と戦略の更新スケジュール

IV 章 行動計画

～III章で定めた5つの基本行動について行動計画を提示～

- 1 知る・理解する
①調査・情報の発信 ②情報の整備・管理 ③将来を見据えた長期計画
- 2 守る・残す
①保全区域（重要地域）の維持・管理・定期的見直しの実施 ②希少野生動植物の保全
③外来種対策 ④野生鳥獣の保護管理 ⑤森林・河川・湖沼・海岸の保全 ⑥将来を見据えた長期の取組
- 3 使う・活用する
①農林水産業等での利活用 ②観光への利活用 ③伝統産業の振興
- 4 参加する・学ぶ
①自然とのふれあいの推進 ②環境教育の推進
- 5 つなげる
①協働と人づくり ②体制の整備・強化 ③将来を見据えた長期計画

<参考>とっとりらしい保全と活用の事例

目次

はじめに	1
I. 戦略策定にあたって	2
1. 生物多様性とは	2
(1) 生態系の多様性	3
(2) 種の多様性	3
(3) 遺伝子の多様性	3
2. 生物多様性がもたらすめぐみ（生態系サービス）	4
(1) 基盤サービス	4
(2) 供給サービス	5
(3) 文化的サービス	5
(4) 調整サービス	6
3. 生物多様性の危機	7
(1) 開発や乱獲など過剰な人間活動による危機	7
(2) 里地里山の手入れ不足など人の働きかけの縮小による危機	7
(3) 外来種など人により持ち込まれたものによる危機	7
(4) 地球温暖化など地球環境の変化による危機	8
4. 戦略策定の背景	9
(1) 国際的な動向	9
(2) 国内の動向	11
(3) 鳥取県内の動向	14
(4) 鳥取県生物多様性地域戦略策定の位置付け	20
II. 鳥取県における生物多様性の現状と課題	22
1. 鳥取県を構成する基盤	22
(1) 地形・地質	22
(2) 気候	24
(3) 土地利用	25
(4) 植生	25
2. 生態系の現状と課題	29
(1) 奥山地域	29
(2) 里地里山地域	32
(3) まちなか・都市地域	34
(4) 河川・湖沼・湿地	36
(5) 沿岸地域	41

3.	生物の現状と課題.....	44
(1)	野生動植物の多様性.....	44
(2)	外来生物の侵入と定着.....	54
(3)	人間活動に被害をもたらす野生鳥獣の増加.....	58
4.	人と自然の関わり方の現状と課題.....	60
(1)	産業における関わり（供給サービスの課題）.....	60
(2)	伝統・文化の関わり（文化的サービスの課題）.....	61
(3)	気候変動と自然災害リスク（調整サービスの課題）.....	62
(4)	環境教育と人材育成.....	65
(5)	県民活動・団体活動.....	66
III.	戦略の方向性と推進体制.....	68
1.	目標・対象地域.....	68
2.	戦略の体系.....	68
(1)	5つの基本行動.....	69
(2)	各主体に求められる役割.....	69
3.	各主体との連携・協働.....	71
4.	「地域連携保全活動支援センター」の設立.....	72
5.	行動計画の点検・評価.....	73
6.	行動計画と戦略の更新スケジュール.....	73
IV.	行動計画.....	74
1.	知る・理解する.....	75
(1)	調査・情報の発信.....	75
(2)	情報の整備・管理.....	76
(3)	将来を見据えた長期計画.....	76
2.	守る・残す.....	76
(1)	保全区域（重要地域）の維持・管理・定期的見直しの実施.....	77
(2)	希少野生動植物の保全.....	78
(3)	外来種対策.....	81
(4)	野生鳥獣の保護管理.....	81
(5)	森林・河川・湖沼・海岸の保全.....	84
(6)	将来を見据えた長期の取組.....	86
3.	使う・活用する.....	86
(1)	農林水産業等での利活用.....	86
(2)	観光への利活用.....	88
(3)	伝統産業の振興.....	88

4. 参加する・学ぶ.....	89
(1) 自然とのふれあいの推進	89
(2) 環境教育の推進.....	89
5. つなげる	90
(1) 協働と人づくり.....	90
(2) 体制の整備・強化.....	91
(3) 将来を見据えた長期計画	91

<参考資料>

- 愛知目標（愛知ターゲット）
- 国・県指定・選定文化財一覧
- とっとりらしい保全と活用の事例
 - 民間活動団体の取り組み／企業の取り組み／市町村の取り組み／鳥取県の取り組み
 - ／県内施設
- 策定に係る経過や検討会等